

IGF 2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム第 27 回会合議事録

ご注意：

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
 - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。

開催日時： 2022 年 11 月 14 日(月)17:00-19:49

開催場所： オンライン開催

主催： 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

参加者（五十音順・敬称略）：

飯田	陽一	総務省
加藤	幹之	MK Next
加藤	彰浩	総務省
上村	圭介	大東文化大学
河内	淳子	一般財団法人国際経済連携推進センター
木下	剛	一般財団法人インターネット協会
Suga	Yuji	Internet Initiative Japan Inc.
高松	百合	株式会社日本レジストリサービス(JPRS)
立石	聡明	JAIPA
Dammak	Rafik	ICANN NCSG
西潟	暢央	総務省
根津	智子	JPNIC
浜田	忠久	JCAFE
堀田	博文	JPRS
本田	聖	個人
前村	昌紀	JPNIC

森下 大 総務省

山崎 信 JPNIC

計 18 名

司会進行： 加藤 幹之

議事録作成：山崎 信

資料：

1. プログラム委員会からの報告 [第 11 回プログラム委員会アジェンダ](#)

アジェンダおよび議事：

1. 本日の打合せの目的確認 [5 分]

- IGF2023 ホストである日本政府としての準備状況の進捗報告および共有
- MAG 会合の報告および共有
- 2022 秋イベント（日本インターネットガバナンスフォーラム 2022 ～IGF2023 日本開催を見据えて）について
- NRI 組織枠組み・仕組みの素案について
- ユース活動の方針提案について

2. 前回議論の振り返り [5 分]

第 26 回会合の概要：[第 26 回アジェンダ案+議事録案](#)

3. 宿題の進捗確認 [5 分]

[Todo 一覧表](#)を参照のこと

4. IGF2023 ホスト（政府）としての検討状況報告（飯田） [10 分]

- IGF 2023 開催予定地および日程が決定。具体的な情報は IGF 2022 エチオピアの場で発表予定。
- 総務大臣が IGF 2022 の場でオンラインまたはビデオメッセージにて挨拶予定
- 政府内で準備委員会を設置して日本 IGF タスクフォース（仮称）と協力していきたい
- IGF 2022 へは、少なくとも総務審議官プラスアルファで現地入り予定
- 現地参加される方はお知らせいただきたい
- 参加者からの質問：IGF に関する広報プランを知りたい

5. IGF MAG 報告（河内） [5 分]

- 発表者不在のため報告なし

6. 日本インターネットガバナンスフォーラム 2022 について（上村） [20 分]

- プログラム委員会からの報告（資料 1）
 - イベント参加者数(確定)：現地 34、遠隔 218
 - イベント後反省会として第 11 回プログラム委員会を開催(11/8)

- 本日の会合をもってプログラム委員会は解散することとなった。

7. 日本 IGF タスクフォース（仮称）について（前村） [20 分]

- 活発化チームが設立発起人に入るかどうか本日議論いただきたい

○ 論点

- 日本 IGF タスクフォース（仮称）(TF)に入るかどうか
- TF に入る場合、発起人になるかどうか
- TF 内で投票権を持つべきか、意思決定に関わらない(non-voting)専門家という立場になるべきか
- TF 本体に入るべきか、（TF に委員会／作業部会(WG)ができて非会員が参加できるなら）委員会／WG だけに入るか
 - 現時点では TF 会則では WG については定義されていない

○ 参加者からの意見：

- - Japan IGF と活発化チームの関係を整理すべき
 - （選択枝案 1）Japan IGF Coordination Group(CG)を解散し活発化チームが引き継ぐ
 - （選択枝案 2）活発化チームを助言機能をもったグループとして Japan IGF または CG にぶら下げる
 - →明確な結論には至らず
 - 発起人になるのは時期的に間に合わないの見送り、何らかの形で加入することに関しては継続審議としてはどうか
 - - 活発化チームが TF の設立発起人として参加する決議をしてほしい
 - 本チームは TF に参加できる（完成度？成熟度？）段階にないのではないか？
 - 参加できるよう体制を見直し／整備すべき
 - 活発化チームと TF の関係は？
 - 明確に決められていない
 - TF の第一義的な機能は IGF2023 を成功させるために総務省に具申すること

○ 結論

- 活発化チーム内で体制を見直し／整備することで、活発化チームが TF の設立発起人として参加することとする→コンセンサスに至ったため、7日間ラストコールにかける(11/21 中)
 - 設立総会にチェア加藤さんが出席する。言う内容は皆に事前共有する
 - 本日会合に参加できなかった方々の意見も拾うべき

● 準備状況

- 設立発起人候補：JPNIC, JAIPA, IAjapan, WIDE プロジェクト、経団連(会員ではなく協賛団体として関わりたい、とのこと)
- 設立総会：11月22日(火)に開催予定

8. ユース活動について（山崎） [10 分]

- アップデートなし

9. チーム会合の運営について [10 分]

- 特に提案なし

10. 本日の議論を受けた Todo 確認 [5 分]

- 日本インターネットガバナンスフォーラム 2022
 - 特になし、残務処理があれば対応
- 日本 IGF タスクフォース（仮称）について
 - 決議事項をラストコールにかける（加藤）
 - 活発化チームとして体制整備内容について今後検討する
 - 設立総会で言う内容を活発化チームに共有する
- ユース
 - 特になし
- チーム会合の運営：
 - 特になし

11. 次回打合せについて [5 分]

- 次回アジェンダ（たたき台）
 - 今後開催するイベント
 - 日本 IGF タスクフォース（仮称）
 - ユース
- 次回打合せの開催時期（3 週間おき開催が原則）
 - 候補日時：
 - 本日 14 日の 3 週間後：12 月 5 日(月)17-19 時

12. その他

- 国連 IGF 事務局より、NRI セッション Cooperating to protecting data at local levels の現地モデレーターが募集されている旨共有され、候補となる方の名前が参加者より挙がった。

以上